

ぼらんていあ倶楽部

発行：西東京ボランティア・市民活動センター 〒188-0011 西東京市田無町 5-5-12 総合福祉センター
TEL 0424(66)3070 FAX 0424(66)3555
E-mail: nishivac@bz01.plala.or.jp



それぞれのマイペース

東京理科大学理学部第一部応用数学科4年 長島陽介

「死」について考えたことがありますか？といきなり言われても困りますよね？

僕は大学3年だった去年の12月に骨髄移植が必要かもしれない骨髄異形成症候群という病気の診断を受けました。とにかくびっくりしました。診断を受けたきっかけになったのは鼻血がとまらなくなったことからでした。今現在は無治療で経過観察をしています。ハードに何かをしなければ普通に生活することに支障はない状態で大学にも通っていますしバイトも普通にしています。



これは命に関わる病気であればどれも同じだと思いますが、そういった病気の診断を受ければ、年齢性別問わず誰でも何も感じない人はいないと思います。僕は診断を受けたときはイマイチピンとこなかったのですが、自分の病気をインターネットで調べた時に「生存率」という言葉が使われていたのにはショックを受けました。

そして現実を受け入れなければなりません。僕の場合は診断を受けて、2、3ヶ月間くらいは軽い鬱状態になっていたと思います。特に大学が春休みになった今年の2月くらいは周りの友達は就職活動や勉強、バイトなりとそれぞれにやるべきことをやっているのに対し、何もやることなく無気力でダラダラ過ごしていた時が一番きつかったです。何も用がなければ家にいたので、人と3日間くらい全く会話をしない日などもありました。ここで重要だったのがやはり周りの支えです。そしてみんなの本当の「優しさ」を感じました。

しばらくして、同じ血液疾患の病気の患者の会に参加したり、骨髄バンク関連のイベントに参加したりしていく中で交友関係も増えましたし、いろいろな環境にある方と話す機会を持てたのは本当に刺激になりました。こういったいろいろな人と接することが「ようすけプロジェクト～骨髄バンクを支える学生・市民のネットワーク～」として自分から動くことのきっかけになりました。

が、一番の動機になったことは実際に活動を始める前にこういったイベントに参加して感じたことがあったからです。それは例えば患者や患者の身近な人であれば骨髄バンクやそれを取り巻く環境を知って欲しいという気持ちはあると思いますし、それがボランティアという形になっているとも思いますが、本気で活動している人がいればいるほど、そういった環境を知らなかった僕も含めた特に若い人たちや、身近にそういったことを考えるきっかけがない人たちにとっては入りづらい世界になっているのではないのかな？と思ったからです。僕自身も自分の病気がきっかけで骨髄バンクなどを知りましたが、それまでは考えるということもほとんどしたことがなかったんです。骨髄バンクという名前だけは知っていましたが・・・。

そして今、僕らは「ようすけプロジェクト」として現在学園祭でビンゴ大会をしたり、海岸清掃などをしながら楽しく骨髄バンクを知ってもらおうと活動しています。これはいろいろな人への理解、そして「優しさ」について考えていくものだと思っています。

僕らはこういった活動をしています。ボランティアだと思っしてしているのではなく、「みんなで何かをやる」といった形で楽しみながら活動しています。この活動の中でひとつ決まりがあるのですが、それは「活動に参加＝骨髄バンクに登録ではない」ということです。また骨髄バンクという医療的な問題であり、いろいろな意味で重いテーマをいかに楽しく知ってもらおうか？というのが自分たちの課題です。

またこういった活動とは別に個人的に骨髄バンクのボランティアのお手伝いをするときがあります。この中でボランティアのありかたということも考える時があります。やはりボランティアをしている人たちにモチベーションの差というものが存在します。これをいかに同じ方向に持っていくかというのは難しいことだと思っています。それとその当事者（自分の場合であれば患者という立場）としてボランティアに参加する時にこれは僕が感じたことですが、患者さんへの配慮がボランティアをしている人に限って足りないと感じることもあります。これは説明しづらいのですがやはり患者であっても十人十色ですし、患者それぞれにも考え方があるということをもう少し理解すべきではないのかな？って思います。

(次ページへ)

(前頁から)

いろいろ偉そうなことを書いてしまいましたが、自分自身でも治療前でもありますし、骨髄バンクを取り巻く環境でもわからない部分もあります。またこういった活動をしていることで全てをポジティブにとらえて「頑張ってる」みたいなことを言われ、違和感を感じることもあります。

なかなかいろいろな人や環境を理解するのは難しいことです。人それぞれにマイペースがありますからね。でもいろんな人がいるというのを発見することは「楽しい」というと語弊がありますがいい刺激になります。これからも自分の体と相談しながら、マイペースでできることをやっと思っています。

「ようすけプロジェクト～骨髄バンクを支える学生・市民のネットワーク～」では大学の学園祭やハイキングをしたり、清掃活動をしなが、骨髄バンクやそれを取り巻く環境を知ってもらおうと楽しくいろいろな活動をしています。その中で活動が神奈川新聞などにも紹介されることもありました。

活動はだれでもいつでも参加できますので興味がある方は気軽にご連絡ください。

11月は8日9日に慶応大学医学部学園祭(四谷祭)でフリーマーケット、22日と23日に東京理科大学学園祭でイベントを行います。

HPアドレス

<http://yosukeproject.fc2web.com/>

メール

yosuke_project@hotmail.com



キリン福祉財団公募助成募集

- 対象団体 地域福祉活動を目的とする民間団体で、法人格の有無は問いません
- 対象事業 地域における子育て支援ボランティア活動
“地域” “子育て” “ボランティア活動” がキーワード
- 助成期間 平成16年4月～平成17年3月(単年度事業)
- 助成金額 一団体当たりの上限額30万円 総額200万円
- 申込期間 平成15年12月1日(月) 当日消印有効
- 申込方法 公募助成申込書(3枚)に必要事項記入の上郵送
- 書類一式は財団のホームページからダウンロードできます
<http://www.kirin.co.jp/foundation>
- 財団法人 キリン福祉財団事務局
〒104-8288 東京都中央区新川2丁目10番1号

～I・CAS～

I・CAS(アイカス)は、政治を市民の身近なものにすることを目的に、地方議会議員を対象を限定した議員インターンシップ事業の運営を行う日本で唯一の団体です。他に、勉強会、シンポジウムなどの運営も行っています。1999年10月に有志学生の手によって発足し、2002年9月にNPO法人となりました。理事は10代20代の主に大学生で構成されています。

議員インターンシップは、将来、政治家や秘書などという形で政治に関わろうという意思を持っている学生のみならず、政治に対して何らかの興味を抱く学生を対象とすることで、多くの人々が実際の政治というものがどのようなものであるかを知り、政治をより身近な存在にするという効果が期待できます。発足から4年が経過し、これまでにインターンシップに参加した学生は300人を超えました。

【連絡先】〒188-0013 西東京市向台町6-5-4

ホームページ <http://www.i-cas.org/> メール info@icas.org
090-9686-4581(代表 田村)

ファーストステップ講座

ゲストに長島陽介さんをお招きして、骨髄異形成症候群(MDS)と診断を受けてから「ようすけプロジェクト」発足に至るまで、また活動の様子などをお話いただきます。

日時: 11月15日(土) 13:30~15:30

場所: 西東京ボランティア・市民活動センター

NPOって何?

【講演会とシンポジウム】

日時: 11月9日(日) 午後2時

会場: 西東京市民会館3階大会議室

参加費: 500円

講師: 坂口和隆氏(シャプラニール=市民による海外協力の会事務局長)

シンポジスト

日本腹話術協会 池田 周氏

ハンディキャップサポートウーノの会

相川景子氏

移動サポートひらけごま 秋山糸織氏

サテライトネットワーク 穴田史朗氏

【実務研修】

12月 9日(火) 助成金申請のテクニック

12月 17日(水) NPOの税務について

1月 14日(水) 広報・宣伝について

1月 21日(水) リスクマネジメント

参加費: 1講座2000円

定員: 各講座30名

場所: 西東京市または東久留米市の公共施設

申込み: 11月17日から電話またはファックスで

詳しくは11月12日発行の東興通信をご覧ください。

主催: 西東京ボランティア・市民活動センター



NPO紹介

私達の会は、昨年春ボランティア・市民活動センター主催の『保育講座』を受講後、「折角お勉強をさせて頂いたのにこのまま終わってしまうのは勿体無い」との思いいっぱいの5名(当初7名)で立ち上げたグループです。メンバーはこれまでもいろいろなボランティア活動に参加させていただいてきました。これからもずっと続けていきたい「ボランティア」の『頭』三文字を取り、「ボランの会」と名づけました。隔月の第3金曜日に集まり、試行錯誤しながらさらに勉強を重ね、1年半経ちました。

本年度より、知的障害者の卒後対策に取り組み始め、いろいろ調べているうちに、当市では過去3年、今後7年にわたる10年間で、養護学校卒業生および予定者200人中の約半数が、卒後行き場に困る状態にあることも聞きました。出来る限り多くの人と手をつなぎ知恵をお借りしながら、この人たちが住まいの近くで生き活きと生活できる場を、一つでも二つでも増やせたらと心から願い、活動しております。

只今は少人数ですが私たちの会合時の風景も覗いて頂けますと幸いです。また、一緒に活動して下さる方を募集しております。

【連絡先】井口弘子 〒188-0002 西東京市緑町1-8-3-1107 TEL/FAX 0424-63-2127

活動レポート

縁の下の力持ちに徹する

ジョンソン路子

おそろおそろボランティア登録をしたのは一年半前のことです。身体障害者の役に立つような特技もないけれど猫の手よりはましに違いないと考えたのです。それ以来いろいろなお手伝いを経験して少しわかったことは、私は何が得意で何が不得手なのかということです。私が不得手でも、それが得意なボランティアがいるに違いないと考え、うまく出来なくてもくよくよしない能天気さも必要と思うようになりました。ただし得意、不得意はやってみないとわかりませんから、ボランティア・市民活動センターからの紹介はとりあえずやってみることにしています。

現在、週一度、定期のお手伝い、それ以外は単発依頼を受けてのお手伝いをしています。定期のほうは、視力の不自由な方をご自宅から活動会場までとその復路の付き添いです。これは徒歩ですので一に交通安全、二に交通安全という気持ちで歩いています。歩きながら私の頭の中ではいつも赤信号が点滅しています。この方の外出は歌を楽しく歌うグループ(ピーチクパーチク)への参加です。ついでに私も一緒に大口をあけて歌っています。単発は多岐にわたります。調理、折り込み広告の整理、小学生の宿題のお手伝い、体育授業のお手伝い、お年寄りの遠出の付き添い、翻訳、通訳、身障者の臨時介護、電車に乗っての付き添いなどです。

私は少々物忘れ気味と自覚していますから、毎朝スケジュール表を確認して依頼をすっぽかさないう気をつけています。ボランティアをしてお手伝いをしているうちに何となく自分の行動の規範のようなものができました。

1. サービスを受ける方の身体上の安全を第一とする

2. 話しやすい雰囲気をつくる

3. 縁の下の力持ちに徹する

4. 自分も楽しむ

これは私自身がボランティアのお手伝いを受けることになった時の希望でもあります。そのせつはよろしく願います。

Only One Crew

URL : <http://www.geocities.jp/onlyonecrew>

不登校、中退、家に引きこもりがちな若者、その他様々な方々が交流する心の居場所、フリースペースを11月から始めます。花小金井駅から徒歩8分。ごくごく普通の一軒家でお菓子をつまみながらおしゃべりをしたり、ゲームをしたり、夜は鍋を囲んだりしながらゆっくりと自分探しができます。初心者向けヒップホップダンス教室も開催。基本的に毎週土曜日の午後オープン。参加費各千円。どなたでも参加できます。

年内は11月 8日(土)・15日(土)・22日(土)

ダンス・・・午後4時から

12月13日(土)・20日(土)・27日(土)

鍋の会・・・午後5時半から

詳しくはお問い合わせください。【連絡先】鈴木剛 芝久保町3-18-3 TEL0424-51-4708

募集

人形劇でボランティア!

特技でボランティア

お気軽みんなよう会

市原邦宏

「パペットシアターやん助」では、お仲間を募集しています。初めてでも大丈夫。昼間仕事をしている方でも練習に出られます。演技のほかに、人形作り、舞台作り、照明、音響係など、劇に関することはいっぱいあります。一緒に地域の方の喜ぶ顔に会いに行きませんか?

成り立ち 2000年秋、劇団ブークのワークショップに集まったメンバーで結成、現在に至る

公演回数 年に4~5回

公演場所 幼児施設、小学校、老人施設等

練習日時 第2・第4木曜日 19:30~21:30

(公演日が近づくと回数が増えます)

内容 劇の好きな方ならどなたでも

連絡先 吉田 TEL21-4456

始まりは、私の母が特養老人ホームへ入所したことです。三味線を弾いて好きな民謡を聞かせてあげたいと思う気持ちから、唄が好き、踊りが好きな人達の協力を得て、どうぞ『お気軽にみんなようを楽しんでください』と慰問のボランティアを始めました。良く知られた民謡を、三味線、尺八で唄い、5、6人の踊り手が楽しく踊る。衣装・小道具等は会員が持ち寄り、寄付。また、たすき、はちまき、鈴の付いた団扇等は手作りでまかなっております。

私どもの嬉しさは、車椅子のご高齢者から、「体につけてね」などなど声をかけられたり、訪れるたび満面の笑みで迎えてくださる方々、真実嬉しく会員一同感激を新たに稽古を重ねております。

ボランティア受け入れ高齢者施設

施設	担当	連絡先	募集内容
高齢者介護総合センター サンメール尚和	渡辺	西東京市新町 1 - 11 - 25 TEL 0424 - 67 - 8888	おやつの時間(14:00~15:30)の介助 話し相手(曜日・時間相談)
特別養護老人ホーム フローラ田無	伊藤 本木	西東京市向台町 2 - 16 - 22 TEL 0424 - 68 - 5133	シーツ交換・・・日曜 9:30~11:30 音楽ボランティア・・・第2・4水曜日午後
介護老人保健施設 ハートフル田無	水谷	西東京市向台町 2 - 16 - 22 TEL 0424 - 68 - 5166	シーツ交換 ドライヤーかけ 食事の配膳・下 膳 絵・手芸等の講師 (曜日・時間相談)
特別養護老人ホーム 健光園	大高	西東京市田無町 5 - 5 - 19 TEL 0424 - 69 - 8941	行事ボランティア随時募集 清拭・おしぼり巻 き 環境整備を手伝っていただける方
健光園 デイサービスセンター	深澤	西東京市田無町 5 - 5 - 19 TEL 0424 - 69 - 8943	手工芸を一緒に作っていただける方 囲碁・将棋の相手
デイサービスいずみ	山崎	西東京市泉町 3 - 12 - 25 TEL 0424 - 24 - 8106	配膳・下膳(昼食時) 話し相手 月~土曜日ボランティア随時募集
特別養護老人ホーム シャローム東久留米	田中	東久留米市南沢 5 - 18 - 36 TEL 0424 - 67 - 1561	ボランティア随時募集(曜日・時間相談) 希望活動をご相談ください
高齢者在宅サービスセンター シャローム南沢	鷹部屋	東久留米市南沢 5 - 18 - 36 TEL 0424 - 67 - 1648	配膳(昼食時)・・・11:30~13:00 趣味活動のお手伝い・・・13:30~14:30
デイサービスセンター 親の家	小川 鈴木	武蔵野市八幡町 3 - 4 - 18 TEL 0422 - 55 - 0507	定期的、継続的に来られる方 月~土曜日 10:00~16:00(曜日・時間相談)
介護老人保健施設 エバグリーン田無	佐藤	西東京市緑町 3 - 6 - 1 TEL 0424 - 61 - 7200	食事時の移動介助(朝) 7:00~8:30 (夕) 17:00~18:30
特別養護老人ホーム 保谷苑	青木	西東京市栄町 3 - 6 - 2 TEL 0424 - 23 - 5002	シーツ交換(水曜 9:00~12:00)お茶入れ 話し 相手 マージャン(水・土曜 13:00~15:00)
谷戸高齢者 在宅サービスセンター	中島	西東京市谷戸町 3 - 23 - 8 TEL 0424 - 25 - 4626	行事のボランティア 話し相手・・・月~金曜日 10:00~15:00
田無高齢者 在宅サービスセンター	斉藤	西東京市田無町 5 - 5 - 12 TEL 0424 - 66 - 1681	入浴補助(男性)・・・月・水曜 9:30~11:00
特別養護老人ホーム 東京老人ホームめぐみ園	本橋	西東京市柳沢 4 - 1 - 3 TEL 0424 - 61 - 2230	介護技術習得希望者受け入れます ボランティア随時募集 (曜日・時間相談)
特別養護老人ホーム クレイン	米持	西東京市西原町 4 - 3 - 5 TEL 0424 - 68 - 3300	シーツ交換(日曜午前)洗濯物たたみ(随時) 話し相手 散歩(木曜)サークル活動の補助
特別養護老人ホーム 青い鳥	瀧澤	西東京市西原町 2 - 2 - 11 TEL 0424 - 67 - 7759	ドライヤーかけ(10:00~11:30) 洗濯物たたみ レクリエーション(曜日・時間相談)
サポートサウス年輪 年輪デイホーム	都築	西東京市田無町 5 - 4 - 8 第一和光ビル 1F TEL 0424 - 66 - 4984	話し相手 手品、音楽等の特技披露 月~土曜日 11:00~15:00(曜日・時間相談)
高齢者介護総合福祉施設 緑寿園	郷田	西東京市新町 1 - 11 - 25 TEL 0424 - 62 - 1206	散歩の付き添い(曜日・時間相談)
有料老人ホーム (株)ベストライフ	富田	西東京市新町 5 - 18 - 21 TEL 0422 - 60 - 2600	書道・将棋のボランティア 他ボランティア随 時募集 お気軽にご連絡ください

【職員募集】

NPO法人東京都情報技術支援協会では、身体障害者にIT技術を伝えて、障害者の雇用を作り出すという地域福祉貢献事業に取り組んでいます。現在、身体障害者のデイサービス、小規模授産施設の建設準備を進めています。事業を開始するにあたり指導員を募集します。障害の有無を問わず、意欲のある方、ぜひご応募ください。

【定員】1名 【年齢】20~25歳 【性別】不問 【給与】月額20万円~25万円

【資格】社会福祉士・介護福祉士・PT・OT・1級または2級ヘルパー・社会福祉主事の何れかの

資格があれば望ましい 要普通自動車運転免許 【内容】デイサービス・授産活動の企画・実施

【受付】事務局長 宮本武明 TEL 0424-72-0128 (携帯)090-2447-3979

***ぼらんていあ倶楽部は市内の次の施設、機関でも入手できます。ご利用ください。**

西東京ボランティア・市民活動センター 西東京市社会福祉協議会 市役所 郵便局 公民館 図書館 地区会館
老人福祉センター 福祉会館 消費者センター こもればホール ふれあいセンター スポーツセンター
ファミリーマート(中町店)